



人はどんな高い所でも登ることができる。しかし、それには決意と自信がなければならぬ。

アンデルセン

本日、大阪府立阿倍野高校、第三十一期卒業生としてそれぞれの道を行んで行かれる皆さん、おめでとうございます。そこで卒業に際して、各担任の先生方からはなむけの御言葉をいただきました。

広川 竜男先生
まず、卒業おめでとう

されていないクラス

選挙
委員会である。今回
治会役員選挙におい
委員会は、その任務
行でたであらうか
第一回委員会が開
たのは一月十九日で
た。その時に選挙施
及び立候補者受付期
決定し、同二十二日
般生徒に公示した。
方法として、各委員
それぞれのクラスへ
するという形をとっ
しかし、二十二日の
でどれだけの生徒が
ことを知らされてい
らう。委員から何ら
されてないクラス

公示された日よりかなり

いうのだ。

るよう策を練らなか

— ことは
— 直そう

はないか。

「つことがわかつてい
なら関心を持たせる
に努力しなくてはな
い。ではどのように
をもたせるか。ポス
の揭示、朝会での報
出席時間、H・R時
分送など手だてはい
ろあるはずだ。しか
それがなされたのは
された日よりかなり
今日まで数回の委員会
が開かれた。しかし、一
・二年全クラスの委員が
出席したためしない。
公示にしても、委員会に
出席しなかった委員のク
ラスは当然のことなが
何も知らされていない。
そんな状態で一般生徒に
何を訴え、何を望めると
いうのだ。

意見が出たためた。選挙が延期された。この案には何はなかった。前回のような案に基づいて成立させたのだから、前回もその安したクラスはあつた。の経験を生かし、てのクラスから立が出るよう策を定

二月中旬になって委員会に活発な動きがみられるようになり、どうやら選挙を行うめどがついた。我々としては、この動きがもっと早くから見られれば円滑に選挙が行われたと思う。選挙は今回で終わつたわけではない。委員会にもっと活発な活動と、一般生徒に対する細やかな心配りを望む。

執行部が廃止になれば、部会・委員会の生徒の負担は重くなる。でも、一般生徒には何ら支障はない。今まで通り、御膳立てされたものをすればいいのだ。しかも、本当にそれでもいいのだろうか▼卒業にあたって三年生は多少なりとも悔いを感じているだろう。しかし一・二年生はまだ間にあるのだ。我々が今、阿倍高生としてしなくてはならないことは一体何なのか。考え直そうではないか。

奮闘した決勝戦 冬季クラスマッチ



今回の冬季クラスマッチは、途中で天候悪化のため時間を遅らせたり、場所を変更したりしたが、一応予定通り終了した。ここで、決勝の模様だけ紹介しておこう。

一年男子サッカー
二組対八組
前、二組が試合を押し
きみに進めて、シュートを

きめた。後半は両者ゆずらず、結局一対〇で二組が優勝した。

一年女子バスケット
試合開始早々、七組が先取点を取った。調子の波に乗り、A・B両チームとも七組が圧倒し試合を進めた。Cチームの試合では一組の選手に退場者が出た。そのため補欠者でも選手を補い、わずかに三人で試合を進めなければならなかった。それでも試合終了前に一組が得点したがとうとう追い付かず、結局四対四対七の大差で七組が優勝した。

二年男子ラグビー
四組対七組
前半は七組が有利に試合を進め、トライをきめた。しかし後半は逆に四組が優勢になりトライに成功した。その後、もう少しで四組がトライをするという所で時間切れとなった。ここで、今までの試合であれば、同点の場合はジャンケンで勝敗を決めていたが、決勝の時だけは別の方法であった。両方の組からベストメンバで構成したチームを出し、このチームで十五分間争った。この時はさすがにベストメンバだけあってかならず白熱した試合となった。しかし、この試合でも〇対〇の引き分けとなった。結局またもジャンケンで勝敗を決めることになった。両チームメンバーの見守る中一人づつの代表者が歩み出た。一瞬場内が静まり返った次の瞬間七組の優勝が決定した。

二年女子バレーボール
二組対六組
一セット十五分づつで、二セットマッチで行われた。第一セットは両チームとも五分五分で七対六と、かろうじて二組がリードした。第二セットは前半二組が六対六の点差をつけていた。しかし、後半六組のサーブミスが続く、たちまち十三対十三の同点になり、遂に六組が逆転、十四対十三で優勝した。



優勝クラス

- 一年男子サッカー 2組
- 一年女子バスケットボール 7組
- 二年男子ラグビー 7組
- 二年女子バレーボール 6組

猛ダッシュ
二組対六組
一セット十五分づつで、二セットマッチで行われた。第一セットは両チームとも五分五分で七対六と、かろうじて二組がリードした。第二セットは前半二組が六対六の点差をつけていた。しかし、後半六組のサーブミスが続く、たちまち十三対十三の同点になり、遂に六組が逆転、十四対十三で優勝した。

選管苦闘の足跡

二月二十三日(金)に自治会役員選挙が予定されている。現在、六名の立候補者が出ているが、選挙実施にまで至るまでの選挙管理委員会(以下選管と略す)のようすはどうであったのだろうか。

1・19 第一回選管が開かれる
立候補の申し込み期限は二月一日の昼休みまで、投票日は二月二日、立ち会い演説会は、同日のH・Rで行うという一応決定した。この日、「とにかく立候補者が出るのを待とう」という意見と、「それでは立候補者が集まらないだろう」という意見が対立した。二つの意見が出た。

1・22 先の選管で決定した投票日・申し込み期限などを公示
この日にも、無理やり立候補者を出さずか、出るまで待つという事が議論された。その結果、その時点で各クラスから強制的に出すという事はしない、目標は一人に個人個人で説得して、生徒たちから自発的に出てくるという事になった。

2・1 副会長に一年男子一名の立候補者が出る
選管が開かれる。選管として努力が必すだ」という意見が出た。そのため執行部廃止の案は流れた。

2・5、2・16 選管が開かれる
この二日の選管でも「執行部を廃止する」「もう少し適当と思われ人への説得などの努力を続けてみよう」という二つの対立した意見が対立した。各クラスからの選出の反対理由としては「立ち会い演説をやらない」「執行部の仕事をやりこなせない」などがほとんどの立候補者が出たわけ

他校訪問

今回の他校訪問は、国鉄環状線桃谷駅徒歩五分天王寺区烏ヶ辻町にある市立天王寺商業高校を訪ねてみた。

同校は、明治十三年に私立大阪商業講習所として創立された。現在の天王寺商業となったのは、昭和二十三年のことである。

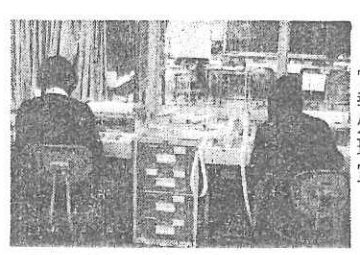
生徒の九〇パーセントを女子が占めている同校の現在の生徒会長は女子である。しかし、女子が全ての職務につき中心となっており活動しているのは、男子との協力によって学校を盛り上げるように努力している。生徒、通学のために努力を惜しんではいけいと思う。

除の善し悪しを判定するCがつくとBになるまでのやり直しをしなればならぬという徹底した措置がとられている。また食堂やクラブハウスにスナックやポスターと呼ばれる投票箱が置いてある。これは、体育面での一般生徒の意見、不満、またはB・M・Cなどがある。

この中で最も我々の目をひいたのはB・M・Cである。このクラブは、コンピュータを利用して情報処理を行う。ここには情報処理室というものがあって、コンピュータが数台設置されている。この部屋は、二年生から商業科目で情報処理の授業に利用出来るようにな

自主的な生徒会運営

市立天王寺商業高校



情報処理室

就職内定者

- 大阪ガス 女子一名
- 関西電力 男子一名
- 紀伊国屋書店 女子一名
- 三和銀行 女子一名
- 住友銀行 女子一名
- 全国土木建築国民健康保険組合 関西支部 男子一名
- タケダ薬品工業 女子一名
- 日本電信電話公社 男子二名
- トヨタカローラ南海

長へば
またこの頃や忍ばれむ
愛しと見し世ぞ今は恋しき
以前は辛い世だと思つて過
ごしてしたが、今になって
みると愛おしく思われる。
同じように今はこうして辛
く思っているが、後にはそ
れが懐しく、恋しく思い出
されるであろうという意味
の歌です。

これから先、幾多の困難
が待ちうけていることでし
ょう。そんな時にはこの歌
を思い出し、つらいことが
いつかは笑って話せるよう
努力して、道を切り開いて
下さい。我々も努力を重ね
自らの道を進んでいきます